会 議 録

会議の名称		第6回 近鉄郡山駅周辺地区整備検討委員会
開催日時		令和7年2月18日(火)14時~15時
開催場所		大和郡山市役所 4 階 大会議室
事務局		大和郡山市 都市建設部 まちづくり戦略課 まちづくり協定推進室
出席者	委員	【学識経験者】近畿大学 ※会長
		大阪公立大学大学院
		【地元関係団体】大和郡山市自治連合会 ※副会長
		大和郡山市商工会
		郡山柳町商店街協同組合
		大和郡山市観光協会
		郡山女性ネットワーク
		【議会】大和郡山市議会
		【関係事業者】近畿日本鉄道株式会社
		奈良交通株式会社
		大和郡山市社会福祉協議会
		奈良信用金庫
		【行政機関】奈良県地域デザイン推進局まちづくり連携推進課 ※代理
		奈良県郡山土木事務所
		奈良県郡山警察署
		大和郡山市総務部
		大和郡山市産業振興部
		大和郡山市都市建設部
	事務局	まちづくり戦略課 まちづくり協定推進室
欠席委員		株式会社日本アシスト
		奈良県まちづくり推進局まちづくり推進課
議事		1. 近鉄郡山駅周辺地区整備事業について
		① 近鉄郡山駅周辺地区の都市計画決定の進捗状況について
		② 近鉄郡山駅前公共駐車場整備事業の進捗状況について
		③ 東側駅前広場の進捗状況(デザイン検討)について
		2. その他

1議事

- 1. 近鉄郡山駅周辺地区整備事業について
- 市長挨拶
- ・事務局からの説明(資料)

会長)

ありがとうございます。①都市計画の決定、②事業者が交代すること、③全体のデザイン についてお話をいただいた。どの観点でも結構なので、何かご質問・ご意見お出しいただけ ればと思うがいかがか。

ちなみに、私は奈良県の都市計画審議会の委員もさせていただいているが、資料の1ページに現駅の東側にキャパシティが広がっているところがある。元々はここに駅前広場を作るということで都市計画を決定されていたが、先日の奈良県の都市計画審議会でこれが廃止となった。それも含めて都市計画が全て決定されているので、これから設計・工事に入るというスケジュールになっていくと思う。何かご質問・ご意見いかがか。

学識経験者)

これまでの議論やワークショップでのご意見を踏まえて、大きな方向性が示されたものだと理解している。また、駅前広場を有効に使っていくことを前提に、大まかな形が出来上がっていると思う。スケジュールを拝見していると、今後、社会実験を行いながらということなので、ここで改めて社会実験の意味を申し上げておきたい。

例えば、色んな什器があるが、それを道路付属物として設置するのか、道路占有物として 設置するのか、そういうことも検証していく必要がある。私どもが大阪の御堂筋で木製のベンチを置いた事例では、木製のベンチは大体半年程度で壊れてくるので、アップサイクル (創造的再利用)の話でもあったように作り続けないと回らない。そういうことを今後行っていく覚悟があるのかを含めて、社会実験の中で決めていただけたらと思う。

それから、社会実験の期間中は、おそらく道路管理者が自主の事業として行われるということで、占用許可の手続きは必要ないと思うが、それを延々と行うのではなくて、今後、工事期間中どうするかという話もあると思う。また、おそらく将来は「ほこみち」の事業者や事業所を公募するという流れになると思う。したがって、その間に事業者がちゃんと収益上げて回していけるような環境をいかに作るか、あるいは、そういう事業性があるかどうかを検証する必要がある。そのプロセスが社会実験だと思うので、しっかりそういうところを念頭に置きながら進めていただければと思う。

それから、駅前広場を芝生広場にしている事例が、京阪の樟葉駅の駅前にある。昨今、事業者公募があり、事業者が決定し、民間事業者で管理運営という形に移行している。芝生は養生が必要で手間もかかるので、その辺りも少し参考にしながらやり方を考えていただいたらと思う。

あとは、街との共存をぜひご検討いただきたい。先ほどお酒が飲めるという話もあった。 もちろんお酒を飲むのは構わないが、例えば、富山のグランドプラザで行われているお酒の イベントは60分以内としている。なぜそうするかというと、それ以上の時間で行うと周り のお客さんを奪ってしまうことになるから。もう酔っ払って帰ってしまう。酔っ払って帰る 広場を作っても街にとっては全くプラスにならない。むしろ広場でイベントがあることを きっかけに来ていただき、そのあと商店街で楽しんでいただくみたいな、それもアップサイ クルで、そういう形でないと意味がない。ただ人が来ればいいということではないので、そ のあたりもしっかり考えて戦略を練っていただきたいと思う。

それから最後、これは意見だが、私はデザイン監修者をちゃんとつけた方がいいと思っている。デザインが決まったという話が先ほどもあったけれども、これから設計なんですよね。つまり、大まかな方針は決まっているかもしれないが、これから本当に形を決める、あるいは素材を決めていく、詳細が決まるという段階。そこと使い方をリンクさせて考えていくのが今回の検討だと思っているので、ここから基本設計、実施設計となったときに、全然違うものになっていく可能性は十分にある。あるいは当初想定したクオリティからどんどん下がっていく可能性があるということを私はすごく懸念している。だからそうならないようにデザイン監修という仕組みを設けられる方がいいと思っている。

会長)

ありがとうございます。今後の管理運営について、そして、利用についてのお話を様々いただいた。この委員会は一旦これで終了となるが、エリアマネジメント的な考え方になると思うので、協議会になるのか、何になるのかわからないが、しっかりと検討していただけるようお願いしたい。

先ほど商店街との共存共栄というお話があったが、駅前広場のイベントと商店街のイベントが連動していけるような取り組みもやっていただければと思っている。また、お酒絡みで言うと、色んなところで今バルをやっているので、バルの拠点の一つがこの広場で、商店街の方でも市政と連動しながら回っていけるようなソフトの仕掛けがあってもいいのかなと今のお話をお聞きして思った。

先ほどのデザインのお話でいうと、市民利用がなされる広場のお話が多かったが、例えば、バスロータリーのあたりや車止めのデザイン、色々なところで出てくるわけですよね。そういうものも上手く一体的にデザインしていかないといけないと思ったので、まさしく先ほどご提案いただいたように、全体のデザイン監修をしっかりとしていただけるような仕組みを作っていただければと思っている。

他いかがでしょうか。ご質問、ご懸念、あるいは今後のご要望等もございましたら、ぜひ お話いただければと思います。

それでは、また皆様方にもご意見を賜る機会もあろうかと思いますが、一旦これで委員会

としては収めさせていただければと思います。

事務局)

本整備検討委員会につきましては、今回をもちまして一旦終了とさせていただきます。 今後は関係者の皆様方と個別協議を行いながら設計を行い、整備を進めていく予定でございます。委員の皆様方におきましては、2年間にわたり本整備検討委員会にご参加をいただき、厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。